

令和3年度 第4回三重県特定（産業別）最低賃金専門部会議事録
（ ガラス・同製品製造業 ）

- 1 開催日時 令和3年10月19日（火） 9時50分～12時40分
- 2 開催場所 津市島崎町327-2 津第二地方合同庁舎 地下共用会議室

3 出席委員

公益代表	恒岡 純子	前田 茂樹	三好 正人
労働者代表	伊藤 文隆	刀根 隆洋	中村 敬
使用者代表	大槻 崇	別所 浩己	村里 充利

4 議題

- (1) 金額検討について

5 開 会

(賃金係)

定刻より少し早いのですが、只今から令和3年度第4回三重県ガラス・同製品製造業最低賃金専門部会を開催させていただきます。

本日の委員の出席状況でございますが、全員の方がご出席いただいております。

従いまして、この部会は、最低賃金審議会令第6条第6項の定足数を満たし、有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。

これより議事に入りますが、議事進行につきまして部会長よろしく願いいたします。

6 議 事

- (1) 金額検討について

(部会長)

おはようございます。

(皆)

おはようございます。

(部会長)

肌寒くなってきて、うちの職員も風邪を引いたりとか、コロナか分から

ない状況が出てきておりますが、十分お体にはお気をつけていただきたいと思います。

本日は、ホットな議論になろうかというふうに思います。

今日は、お忙しい中をお集まりいただきましてありがとうございます。

前は、具体的な金額をお示しいただきましたが、914円から925円、レンジが10円程ございます。このレンジを労使皆さんの調整を諮りながら、本日は予備日を使つての最終の審議でございます。明日明後日には本審があるということでございますので、労使双方ご努力を頂戴いたしまして、着地点を見出してまいりたいと思っております。

私ども公益といたしましても十分努力をさせていただきたいと思っております。

それでは、議事に入ります前に、運営規程第8条に基づきまして本日の議事録署名人を指名させていただきます。

労側 刀根委員

使側 大槻委員

にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(部会長)

それでは、一旦、休会いたします。

労・使それぞれに分かれていただき、金額検討をお願いしたいと思います。その前に、ご意見、事務局への質問等、全体の場でお話になりたいことがございましたら、この場でお願いします。

よろしいでしょうか。

それでは金額検討に入っていきますと思います。

— 労使個別協議会場へ —

— 全体会議場へ集合 —

(部会長)

長時間にわたりまして、足かけ三週間ご検討をいただきましてありがとうございます。

労側、使側それぞれのご意見をお聞きしてまいりましたが、今回は残念ながら合意点を見出すことができませんでした。

また、これ以上審議を重ねても労使双方の歩みよりは期待できないと判断をさせていただきましたので、公益としましては、公益案を提示させていただき、採決を採らせていただきたいと思います。と存じます。

公益案は、時間額 22 円アップの 923 円という金額でございます。
理由としては、賃上げ率の状況、これまでの専門部会において、労使委員からいただいたこの業種におけます業界の事情等から、総合的に勘案し判断させていただきました。

それでは、この公益案で採決を取らせていただきます。

この案に賛成の方は挙手をお願いします。

・賛成 労側 3名 使側 0名 公益 2名

この案に反対の方は挙手をお願いします。

・反対 労側 0名 使側 3名

賛成多数により、この公益案を本専門部会における結審としてお認めいただきたいと思っておりますので、事務局の方で本審への報告書(案)の作成をお願いします。

— 事務局報告書(案)作成 —

(部会長)

先程の採決が報告書(案)としてまとまりましたので、確認のため事務局の方で朗読をお願いしたいと思います。

— 賃金係、報告書(案)朗読 —

(部会長)

はい、ありがとうございます。

この報告書(案)についてご意見はございませんでしょうか。

よろしゅうございますでしょうか。

異議なしとさせていただきます。

はい、ありがとうございます。

ご了解いただきましたので、この報告書を本専門部会における結論として、本審の方へ報告させていただきます。

非常に長時間ご検討等を重ねていただきましたが、白丸での全会一致での結論に達することが出来なかったことは、誠に残念でございますし、公益の力不足として反省をさせていただいております。結論をいただきましたので、皆様にお礼を申し上げさせていただきます。改めてご議論をしていただきありがとうございます。

お疲れ様でございました。

事務局から連絡事項等、何かございますか。

(賃金係)

本来であれば労働基準部長からお礼のご挨拶を申し上げさせていただくところですが、都合により退席をされておりますので、代わりまして賃金室長からご挨拶させていただきます。

(室 長)

皆様ご苦勞様でした。本来ですと先程牧野が申し上げましたように労働基準部長から挨拶をさせていただくところですが、所用により退席されましたので挨拶させていただきます。

本日は、第4回目の専門部会ということで、委員の皆様にはご多忙のところ、回を重ねて熱心な審議をいただきまして誠にありがとうございました。

それぞれにお立場の違う中、具体的な金額を定めていただくということで、本日の報告に至るまでは大変な気苦勞をおかけしたことと存じます。審議の結果は労使双方ともに極めて厳しい情勢の下で、残念ながら意見の一致を見るに至りませんでした。部会長をはじめ各委員の皆さまにご尽力いただき、誠に感謝を申し上げます。

どうもありがとうございました。簡単ではございますが、お礼の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

(部会長)

はい、ありがとうございました。

それでは、本専門部会は、これにて終了とさせていただきます。

長時間お疲れ様でございました。ありがとうございました。

(皆)

ありがとうございました。

以 上